

府中の ごみ



▲府中市のリサイクルマスコット
リサちゃん

府中で暮らすみんなのごみ情報紙

17号

平成29年(2017年)2月

発行：府中市役所
編集：生活環境部ごみ減量推進課
発行日：平成29年(2017年)2月1日

環境にやさしいまち



JQA-EM2175
府中市役所で実施する事務事業

〒183-8703 府中市宮西町2-24
電話：042-335-4437 (直通)
FAX：042-336-5181
Eメール：risaikuru01@city.fuchu.tokyo.jp



◎ほっとするね 緑の府中

府中市

さらなる3Rの 推進をお願いします!!

リデュース

リユース

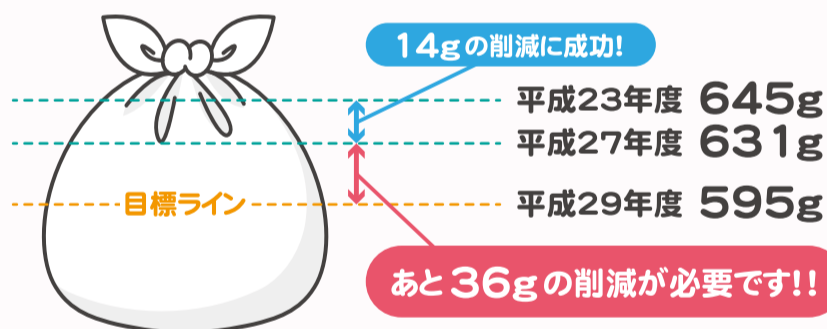
リサイクル

引き続き、ご協力をお願いいたします!!



府中市が掲げている「4年間で市民一人1日当たりのごみ・資源物の排出量50g削減目標」は、来年度(平成29年度)が最終年度です。

一人1日当たりのごみ・資源物の排出量



皆さまのご協力のおかげで、平成27年度の時点で14gを削減することができました。しかしながら、目標を達成するにはあと36gの削減が必要となります。最終年度である平成29年度は、皆さまにさらなる3Rの推進にご協力をいただき、目標の達成を目指しましょう。

特に、リデュース(発生抑制)とリユース(再使用)は、ごみ・資源物の排出量に直接影響してきます。普段の生活からごみを減らす意識を持つことで、やがて大きな削減へとつながっていきます。

家庭ごみの組成分析調査

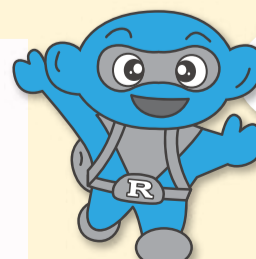


「燃やすごみ」、「燃やさないごみ」、「容器包装プラスチック」の指定収集袋の種類ごとに、それぞれどういった内容のごみ・資源物が入っているかの調査(組成分析調査)を行いました。

調査結果をもとに、これまで以上に適正なごみ・資源物の排出の促進を目指していきます。

調査概要

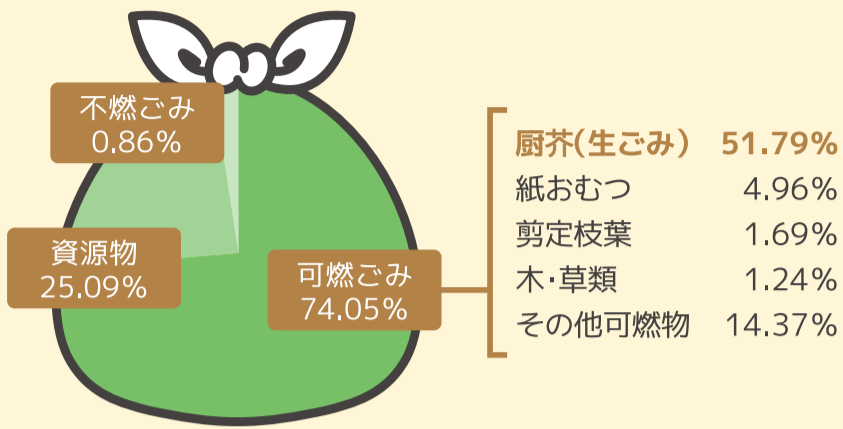
実施場所：府中市リサイクルプラザ
調査日程：平成28年11月4日、7日、10日、15日
調査範囲：市内3地区



家庭ごみの中身を本格的に調査しました!

▶ 2面へ続く

【燃やすごみ】の組成分析結果 (重量比)



多摩地域の市町村に対して行った調査では、**厨芥(生ごみ)**の割合が平均で27.5%となっており、多摩地域の平均と比べて府中市での生ごみの割合が非常に多くなっています。また、近隣同規模の市と比べても、50%を超えているのは府中市だけでした。
(多摩地域ごみ実態調査・平成27年度統計、東京市町村自治調査会)

また、厨芥(生ごみ)の次に多かったのが資源物で、燃やすごみに含まれている資源物の約半分が**紙類(新聞紙や雑がみなど)**でした。これらの中で、資源としてリサイクルできるものを分別することで、燃やすごみの排出量が減り、再生紙の原料とすることができます。

生ごみの量を減らすためには...

生ごみの水切り

約-10%の減量に!!



食品ロスの削減

買いすぎない&食材を使い切る!!



資源化できる紙類は...

雑誌・新聞紙の収集日に出す

(行政収集)



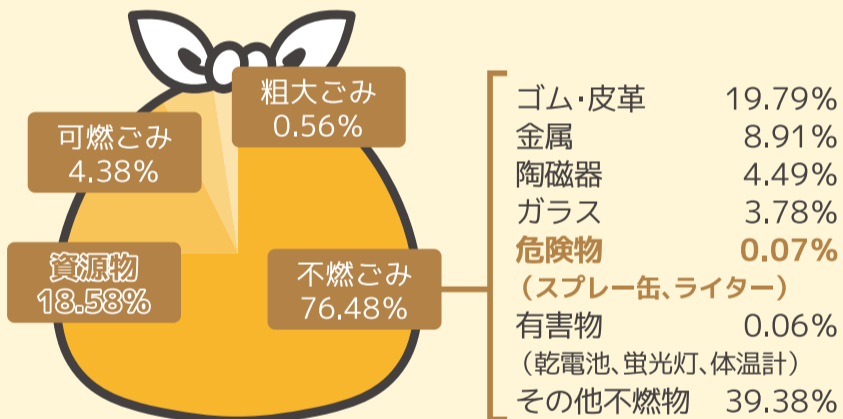
自治会等の資源回収を利用

(集団回収)



【燃やさないごみ】

の組成分析結果 (重量比)



燃やさないごみの中にも18%以上も**資源物**が含まれていました。まだ使用できるような古着や古布、水で流せばきれいになるような容器包装プラスチックは、できるだけ**資源物**として分別をお願いします。

古着や古布、容器包装プラは資源物!

古着や古布は資源物に出す



容器包装プラは資源物に出す

(落ちる汚れは水洗い)



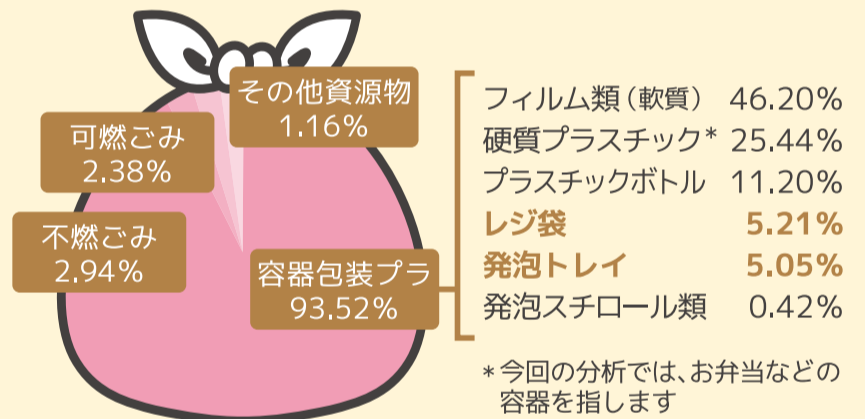
わずかながら、燃やさないごみの中に**危険ごみ(スプレー缶やライターなど)**、有害ごみ(乾電池や蛍光灯など)が含まれていました。わずかな量といっても、特に危険ごみに含まれる可燃性ガスは火災の原因となり、今年度も危険ごみが原因となった火災が発生しています。収集車や処理設備に被害があると収集に支障が出てしまいますので、混入ゼロを目指しましょう。

危険ごみや有害ごみの混入をゼロにして“収集車火災と施設火災”を無くしましょう



【容器包装プラスチック】

の組成分析結果 (重量比)



*今回の分析では、お弁当などの容器を指します

分析の結果、90%以上が容器包装プラスチックとして適正に排出されていました。

混入している可燃物や不燃物を減らすように分別の徹底をしてもらうとともに、レジ袋を断るなどして容器包装プラスチックの排出量を減らすことが必要になってきます。

レジ袋を減らすには...

マイバッグを持っていく

約-10%の減量に!!

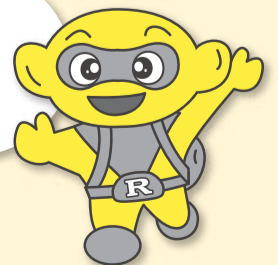


食材が入っていた発泡トレイは...

購入したお店の店頭回収を利用



ごみの排出のルールを今一度確認していただき、分別マナーの向上にご協力をお願いいたします。



お知らせ

平成29年3月1日から

保存版

排出方法が一部変更になります

- 1 「汚れた容器包装プラスチック」は【燃やすごみ】で排出
- 2 「小型充電式電池」及び「充電式電池を取り外せない小型家電」は【危険ごみ】として排出

1

「汚れた容器包装プラスチック」は【燃やすごみ】で排出してください



これからは



【燃やすごみ】



燃やすごみ

今までは



これまでは汚れた容器包装プラスチックを資源として少しでもリサイクルするために、燃やさないごみとして排出をした中から選別を行なっていました。しかしながら、燃やさないごみに含まれる容器包装プラスチックのほとんどが資源としてリサイクルすることができず、焼却処分をせざるを得ない状況でした。また、汚れた容器包装プラスチックが、その他のごみを汚してしまうことによって適切にリサイクルを妨げる要因にもなっていました。

これらの要因から、今後は汚れた容器包装プラスチックを燃やすごみとしてお出しいただくよう変更することになりました。

汚れたお弁当の容器は、「燃やすごみ」だね!



▶ 4面へ続く

〈安心・迅速・ていねい〉

粗大品等で、お困りの方は

見積もり無料

(有)古川新興 TEL 042-365-2231
FAX 042-369-7621

家庭・会社の粗大ごみ・引越しごみ

処分についてお困りの方は
お気軽にご相談下さい。



(有)府中衛生社
TEL 042-361-6317

〜お見積り無料〜



2

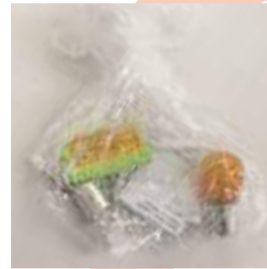
「小型充電式電池」及び (最大辺30cm未満のもの)
 「充電式電池を取り外せない小型家電」は
【危険ごみ】として排出してください



これからは



【危険ごみ】



または

透明・半透明の袋
(45リットル以内)

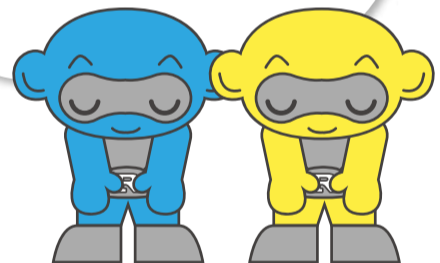
カゴなどの容器

今までは



取り外すことのできた充電式電池は「リサイクル協力店へ返却」するほか、危険ごみとして出すこともできます。(必ず絶縁してください)

重大事故の発生を防ぐために、
 分別と回収の方法を一部変更しました。
 ご協力をお願いいたします。



平成28年6月に続き、11月にもリサイクルプラザの破砕機付近にて火災が立て続けに発生しました。

東京消防庁の現場検証により、今回も燃やさないごみに混入したリチウムイオン電池などの充電式電池が、破砕機で押しつぶされた際に加熱・発火して燃え広がった可能性が高いことがわかりました。また、危険ごみが原因の火災は収集中の車両でも発生しています。今回は人的被害や設備への損傷はありませんでしたが、このままではいつか必ず**重大事故**が発生してしまいます。

そこで、平成29年3月1日から、火災の原因となる充電式電池を使用していて取り外すことのできない小型家電製品を**危険ごみ**として収集できるようになりました。また、取り外すことのできた充電式電池はリサイクル協力店へ返却していただくか、**危険ごみ**として収集いたします。



葬儀会館・霊安室完備

株式会社 **三和式典**

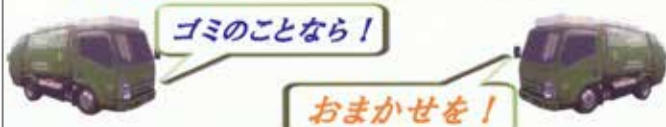
- 府中市民聖苑葬儀取扱店
- 府中市市民葬儀指定店

府中市新町1-65-12

☎ **042-335-8585**

粗大ごみ・事業系ごみ・引越しごみ・片付け処理

◆ 見積無料 042-364-3756 ◆



有限会社 **緑信企画**

(府中市委託業)

平成27年度の

府中市ごみ・資源物の処理経費

平成27年度に府中市で各家庭から排出されたごみ・資源(50,761ト)の収集、中間処理、焼却、最終処分(エコセメント化など)にかかった**直接的な経費**はおよそ**33億7,831万円**です。(事業系ごみは除く)

これは、市民一人あたりの経費に換算すると、1年間で**1万3,140円**になります。

各品目別の処理経費は下記の通りです。(品目ごとの経費はそれぞれの工程における処理経費総額を収集時の重量で按分して算出しています。)

問合せ / ごみ減量推進課管理係
☎042(335)4400

品目	収集量	収集経費	中間処理経費	焼却経費	最終処分経費	合計	1kgあたりの経費	市民1人あたり/年
燃やすごみ	29,235ト	7億2,097万円	-	9億8,692万円	1億8,591万円	18億9,380万円	65円	7,366円
燃やさないごみ	3,446ト	8,498万円	1億1,400万円	1億2,813万円	2,191万円	3億4,902万円	101円	1,358円
容器包装プラスチック	4,306ト	1億 619万円	1億4,281万円	1億4,536万円	2,738万円	4億2,174万円	98円	1,640円
粗大ごみ	2,042ト	1億3,867万円	7,025万円	6,893万円	1,299万円	2億9,084万円	142円	1,131円
有害ごみ	84ト	207万円	292万円	-	940万円	1,439万円	171円	56円
危険ごみ	78ト	192万円	251万円	-	174万円	617万円	79円	24円
びん	2,063ト	5,088万円	6,806万円	-	-	1億1,894万円	58円	463円
かん	622ト	1,534万円	2,088万円	-	-	3,622万円	58円	141円
ペットボトル(行政回収分)	686ト	1,702万円	1,643万円	-	-	3,345万円	49円	130円
ペットボトル(店頭回収分)	135ト	-	779万円	-	-	779万円	58円	30円
古布	1,095ト	2,700万円	-	-	-	2,700万円	25円	105円
新聞	951ト	2,345万円	-	-	-	2,345万円	25円	91円
雑誌・雑がみ	4,309ト	1億 626万円	-	-	-	1億 626万円	25円	413円
段ボール	1,578ト	3,892万円	-	-	-	3,892万円	25円	151円
紙パック	57ト	141万円	-	-	-	141万円	25円	5円
廃食用油	7ト	30万円	-	-	-	30万円	42円	1円
はがき	2ト	1万円	-	-	-	1万円	6円	0円
剪定枝	65ト	441万円	209万円	-	210万円	860万円	132円	33円
合計	50,761ト	13億3,980万円	4億4,774万円	13億2,934万円	2億6,143万円	33億7,831万円	67円	13,140円

※1 収集経費は、各家庭からのごみの収集・運搬にかかる委託料などです。

※人口は平成27年10月1日現在(257,099人)で算出

※2 中間処理経費は、リサイクルプラザの運営費などです。

※3 焼却経費は、主に燃やすごみの焼却を行っている多摩川衛生組合等への負担金などです。

※4 最終処分経費は、主にエコセメント化を行っている日の出町の東京たま広域資源循環組合への負担金などです。

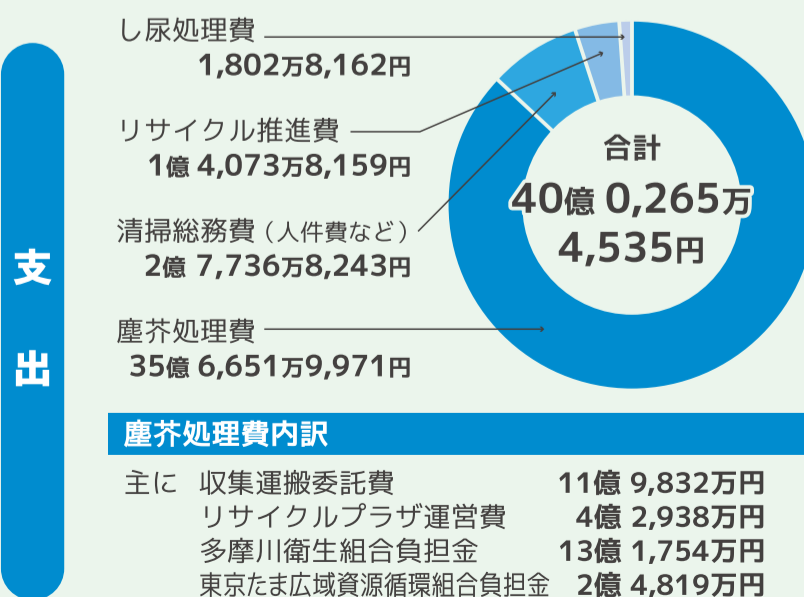
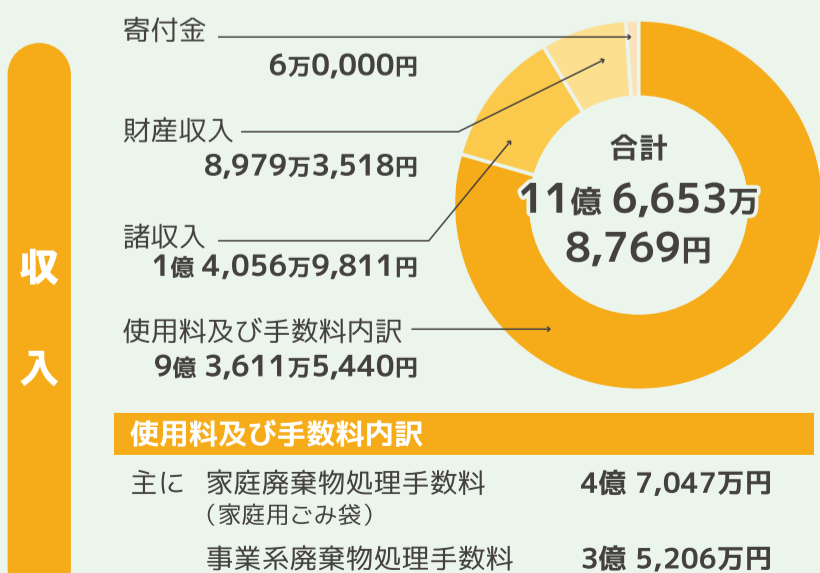
※5 新聞、雑誌・雑がみ、段ボール、紙パック、古布、廃食用油は収集後、リサイクル業者へ資源物として売却しているため、処理費用はかかっていません。

平成27年度のごみ資源の処理に関する収入・支出

平成27年度家庭廃棄物処理手数料収入は約4億7千万円で、その用途はごみの収集・処理経費に充当しています。充当された事業及び充当金額は次のとおりです。

- 1 廃棄物収集運搬委託費：約**2億8,900万円**
- 2 有料ごみ収集管理費(有料指定袋や粗大ごみシールの作製、販売協力店への委託料など)：約**1億6,500万円**
- 3 多摩川衛生組合への負担金：約**100万円**
- 4 リサイクルプラザ管理運営費：約**1,500万円**

また、一般財源から2,500万円(家庭廃棄物処理手数料収入の約5%相当分)を環境基金に積み立てて、地球温暖化など環境問題への取組みを行うための事業として活用しています。



市指定の家庭ごみ有料袋の減免制度について

市では、次の減免対象となる世帯に、市指定の家庭ごみ有料袋を交付しています。

対象

- ① 生活保護受給世帯
- ② 児童扶養手当受給世帯（※児童手当は対象外です）
- ③ 特別児童扶養手当受給世帯
- ④ 身体障害者手帳 1～2級をお持ちの方がいる非課税世帯
- ⑤ 精神障害者保健手帳 1～2級をお持ちの方がいる非課税世帯
- ⑥ 東京都愛の手帳 1～2度をお持ちの方がいる非課税世帯
- ⑦ 中国残留邦人等に対する支援給付を受けている世帯

申込み

受給証明書または受給手帳、印鑑(代理申請の場合は、代理人の本人確認ができる書類と印鑑)を持って、下記の配布場所へお越しください。

2月23日(木)～3月6日(月)
午前9時～午後5時(土曜は午前9時～午後4時、日曜除く)
府中市役所 北庁舎 3階 第3会議室
 ※3月7日(火)からは 市役所6階 ごみ減量推進課

※ 対象④～⑥の方で、平成28年1月2日以降に府中市に転入した方は、世帯全員の平成28年度市民税非課税証明書(平成28年1月1日現在の居住地の区市町村で交付)が必要です。

※ 申請時点で算定した枚数の、市指定の有料袋を交付します。また、世帯員数により、袋のサイズが異なります。

※ 有料袋を入れるマイバッグ等を持参してください。

問合せ/ごみ減量推進課管理係 ☎042-335-4400

ごみ・資源物の出し方カレンダーを全戸配布します!



2月6日(月)から3月10日(金)にかけて、平成29年度版「ごみ・資源物の出し方カレンダー」を全戸配布します。期間中に配布されなかった場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

平成29年3月31日まで
府中市ごみカレンダーフリーダイヤル
☎0120-559-412
 (月曜日～金曜日 8:30～17:00)

平成29年4月1日以降
ごみ減量推進課管理係
☎042-335-4400

粗大ごみの申込みから排出までの流れ

① 申込み

☎03-6424-4645 (月～土 8:00～19:00)

インターネット受付 <https://www.sodai-city.jp/fuchu/> (24時間)



申し込み時に ①受付番号 ②収集日 ③必要なシールの種類と枚数 をお知らせします。

② シールの購入

申込み時に伝えられた種別・枚数の粗大ごみシールを、収集日の前日までに取扱店で購入してください。

③ 排出

受付番号と収集日を記入した粗大ごみシールを貼って、収集日当日の午前8時30分までに排出してください。

粗大ごみとなるのは最大辺が40cm(電気製品は30cm)以上のものです。(最大辺とは、品物の最も長い1辺のことです) 使用していた状態での大きさが基準となりますので、切断や解体をしても粗大ごみとなります。

※府中市民の方が一般家庭で使用していたものが対象ですので、事業等で使用していたものは収集できません

家庭からでたごみは、最終的に日の出町の処分場に運ばれています!

多摩地域25市1町から出されるごみは、各自治体が運営する清掃工場で焼却・破碎処理を行ったあと、日の出町にある二ツ塚処分場で最終処分をしています。燃やすごみを焼却した後の焼却灰はエコセメントの原料としてリサイクルされています。燃やさないごみは埋め立てられるのですが、府中市から出た燃やさないごみは埋め立て処分をせず、府中市リサイクルプラザで選別してから、すべてをリサイクルしています。



多摩400万人のごみの最終処分を支えてくれる日の出町の皆さんに感謝申し上げます。

～三多摩は一つなり交流事業～

三多摩地域の住民がお互いに協力し助け合う「三多摩は一つなり」の精神に基づき、廃棄物を排出する側と処分場に受け入れていただいている側との相互理解を深めるための交流事業を行なっています。



平成28年度は、日の出町の方々に府中市へお越しいただき、府中市リサイクルプラザ、府中市郷土の森博物館、サントリー武蔵野ビール工場を見学していただきました。